



「見て、さわって、昔のくらしを体験・体感しよう！」

社会 国語 総合 郷土理解

- (1) ねらい
- ① 江戸時代の絵図、大正～昭和期の写真、実際に使われていた昔の道具などを通して地域の歴史や文化にふれ、うつり変わりを学ぶ。
 - ② 実物の資料を間近で見たりふれたりする経験を通して、楽しみながら郷土学習を深める。

- (2) 対象 小学3年生～（他の学年でも、学習テーマに合わせたプランを提案します）

- (3) 講師 すみだ郷土文化資料館ボランティアの会／学芸員



- (4) 形式
- ① 【授業】「昔のくらしと道具（解説&クイズ）」
 - ② 【授業】「昔の道具を体験してみよう」
 - ③ 【授業】「すみだのうつり変わりー古代～近現代ー」
 - ④ 「昔の道具」の貸出（展示用／体験用）
 - ⑤ 「すみだ郷土かるた」の貸出



- (5) 内容
- ① 資料館に収蔵されている「昔の道具」を10点ほど持参し、アニメや昔話などに登場する道具をまじえながら、くらしのうつり変わりについて考える対話形式の授業です。
 - ② 2台の黒電話を繋いで実際に会話することができる「黒電話体験セット」を使って、電話の変遷を学ぶ体験学習です。
 - ③ 古地図や浮世絵といった地域色豊かな資料を通して、古代から近現代までの「すみだ」の歴史と成り立ちにふれます。
 - ④ 大正・昭和期に使われた衣食住に関する道具を貸出します。ふりがな付きの説明パネルや梱包用品がセットになっているので、学校の空き教室や廊下が“ミニ博物館”に。また、実際に使用できるかつお節削り器や石臼の貸出も。内容に沿った解説シートとワークシートもあります。
 - ⑤ すみだの歴史や名所、伝説、文化、ゆかりの人物などについてゲーム感覚で楽しく学べます。地域学習の導入段階や、グループ活動などの参考教材にも活用できます。



- (6) 費用 「無料」※体験に必要な消耗品（例：かつお節、感染症対策用品・消毒用品など）は、必要に応じて学校側でご用意ください。

- (7) 申込 実施日2ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
- ・2～3の候補日、時間をご記入下さい。（原則月曜休館）
 - ・秋冬は混み合いますのでお早めにお申込みください。
 - ・詳細のお打合せは、資料館と学校の担当者でおこなってください。

【問合せ先】 すみだ郷土文化資料館 ☎ 03-5619-7034